



平成30年 3月 2日

報道関係者各位

国立大学法人帯広畜産大学

平成29年度ウシ受胎率改善を目指した技術レベル向上のための  
牛人工授精師技術研修の開催について

国立大学法人帯広畜産大学では、道内の人工授精師を対象に現場での人工授精業務に不可欠な授精関連技術とその背景にある繁殖生理や牛の健康衛生管理などの基礎知識の習得を目指し、牛人工授精師技術研修を開催しています。本研修は、平成22年度から開催しており、毎年全道各地から人工授精師の方々にご参加いただいております。

つきましては、以下の内容で開催いたしますので、事業周知及び取材についてご協力いただきたくお願いいたします。

記

1. 事業名称：ウシ受胎率改善を目指した技術レベル向上のための牛人工授精師技術研修
2. 事業目的：人工授精技術を中心に、それに関連する牛の繁殖生理及び牛の健康衛生管理について、体系的に学習し、人工授精師の資質向上を図ります。
3. 事業概要：本学畜産フィールド科学センターを会場に、連続する3日間の短期集中プログラムとして、講義（繁殖生理、人工授精に関する基礎知識、育種や飼養管理に関する基本情報）と実技実習（発情診断、直腸検査、人工授精など）を連携させながら研修を実施します。
4. 実施期間：平成30年3月28日(水)～3月30日(金)9:00～17:00（30日は正午まで）
5. 会 場：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター
6. 対 象 者：人工授精業務経験1年以上を有する牛人工授精師 先着20名程度
7. 申込締切：平成30年3月16日（金）
8. 備 考：お手数ですが、取材いただく際には事前に担当までご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ

国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 業務室 角田

電話：0155-49-5657 E-mail：field@obihiro.ac.jp

## 平成29年度帯広畜産大学

### 「ウシ受胎率改善を目指した技術レベル向上のための牛人工授精師技術研修」

#### 募集要項

国立大学法人帯広畜産大学では、社会人教育の一環として牛人工授精師技術研修を開催します。受講を希望される方は、別紙申込書にご記入の上、お送りください。

目的：人工授精技術を中心に、それに関連する牛の繁殖生理および牛の健康衛生管理について、体系的に学習し、人工授精師の資質向上を図ります。

方法：人工授精業務経験1年以上で、直腸検査および人工授精をひととおり行える人工授精師を対象とし、連続する3日間の短期集中プログラムとして、講義（繁殖生理、人工授精に関する基礎知識、育種や飼養管理に関する基本情報）と実技実習（発情診断、直腸検査、人工授精など）を連携させながら研修を実施します。

期間：平成30年3月28日（水）～3月30日（金） 9:00～17:00（30日は正午まで）

場所：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

募集人数：人工授精業務経験1年以上を有する牛人工授精師（先着20名程度）

#### 研修内容

日程	研修内容
1日目	牛雌雄の繁殖生理（講義） 人工授精に関する基礎知識：発情診断、精液取り扱いなど（講義） 雌の生殖器解剖（実習） 雌の生殖器検査（実習、3日間とも実施）
2日目	人工授精に関する応用知識：ホルモン処置など（講義） 繁殖管理に関する基礎知識（講義、3日目にも実施） 妊娠の生理学（講義） 人工授精技術実習（実習、3日目にも実施）
3日目	ウシの栄養と繁殖（講義） 妊娠の有無の確認（実習）

受講料：15,000円（教材費を含む）

受講料は当日現金でお受けいたします。

問い合わせ先 ○研修内容に関すること

帯広畜産大学臨床獣医学分野 教授 松井基純

Tel：0155-49-5382 Fax：0155-49-5384 メール：[mmatsui@obihiro.ac.jp](mailto:mmatsui@obihiro.ac.jp)

○受付に関すること

帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

Tel：0155-49-5657 Fax：0155-49-5654

申込期限：平成30年3月16日（金）

その他：ホテルの斡旋はしませんので、各自、市内ホテルをご予約ください。

申し込みをお受けいたしましたら折り返しご連絡いたしますので、こちらの連絡を持って受講決定とさせていただきます。

